

H22年度 西日本弁理士クラブ若手会 サマーパーティー in 京都「納涼床」開催報告

平成22年9月4日（土）に、サマーパーティー in 京都「納涼床」を開催いたしました。

当日、お天気の心配は杞憂に終わり、涼やかな風もふく夕刻にスタート。会場「いづもや」が抜群なロケーションすぎたため「四条大橋からカメラでバシバシ撮られる」ほど注目を浴びながら西弁若手会プロデュースで、ご参加いただいた74名のみなさまとともに、おいしいお料理と工夫をこらした余興で、楽しいひとときを過ごしました。



【納涼懐石と折り紙】

【四条大橋からの会場風景】



パーティーのはじめとして、幹事長・北村修一郎先生から、西日本弁理士クラブとしてこれからの弁理士を守る意義をお話いただいたあと、相談役の日比先生にサマーパーティーの盛会を祝して乾杯のご発声を賜りました。

長月の納涼懐石は、全11品。適度な間をおいて出てくる鱧のお吸い物、蟹と秋刀魚の酢肴、魴幽庵焼きのご飯掛け等、お料理は、どれもおいしく、京らしさを感じました。

【こちらが優勝チームです↓】



ただ、おいしく飲んで食べるだけにとどまらず、京都のイメージにあわせて2つの余興をご用意いたしました。

1つ目は、日本の伝統文化である「折り紙」ゲーム。各テーブルを1チームとし、制限時間内に折った折り紙の平均値を競い合いました。折り紙とてあなどるなかれ。バツヤや風船、蟹はまだしもアヒルなど難易度の高いものに挑戦される方もおり、チーム団結して折る姿は美しい!?（優勝はダントツで、合計48個（平均8個）折ったチームでした）



【緑寿庵清水の金平糖】

そして、夕闇のせまるなか、村上重の漬物、都路里のお茶、緑寿庵清水の金平糖など京都ならではのお土産を持ってかえっていただくトランプくじを開催。ランダムに読み上げたカードと、受付時にお渡ししたカードが同じならお土産をプレゼントするのですが、終盤で1、2等をゲットする方に「引き」の強さを感じました。

締めのご挨拶では、若手会リーダー・吉本先生から、西弁若手会の今後の活動ご紹介と、あたたかいお言葉をいただき、臼井先生による一本締めにてサマーパーティーを終了しました。

最後になりましたが、サマーパーティー担当、そして当日お手伝いいただいた若手会運営委員のみなさまのおかげで、なんとか無事に終えることができました。この場を借りて、厚く御礼申し上げます。ありがとうございました。

(2010/9/13 報告：堀家)